

令和3年度(2021年度) 第1回学校運営協議会議録

記録 事務長 山本 哲功

日 時 令和3年(2021年)5月28日(金) 13:00～15:00

場 所 北海道釧路養護学校 集会室

出席者 学校運営協議会委員 新橋第一町内会長 高橋 實 様
 北海道社会福祉事業団白糠学園長 細川 和則 様
 ゼペットの会会長 佐藤 みちる 様
 釧路孝仁会看護専門学校副学校長 楠木 恵子 様
 北海道釧路養護学校PTA役員 八幡 百合香 様 (欠席)
 北海道教育大学釧路校准教授 小野川 文子 様
 障がい者就業生活支援センター「ふれん」センター長
 高谷 さふみ 様

北海道釧路養護学校 校 長 高橋 好則 (委員)
 副校長 齋藤 利文
 教 頭 武藤 健司
 事務長 山本 哲功
 主幹教諭 佐々木 尚美
 学部主事(小) 長屋 さおり
 学部主事(中) 志田 雅昭
 学部主事(高) 東 裕子
 生徒指導部長 保東 徳夫
 寄宿舎保健体育部長 深山 耕一

日程及び内容

- 13:00～ 開会・日程説明 副校長
 - 1 発令通知(辞令交付) 校長 辞令未着のため次回交付
- 13:05～ 2 校長挨拶 高橋校長
- 13:10～ 3 自己紹介 各委員・職員 → 省略
- 13:15～ 4 北海道立学校における学校運営協議会の設置等に関する教育委員会規則について
 北海道釧路養護学校 学校運営協議会規約について
 → 昨年度配布済のため省略
- 5 会長及び副会長選出
 会長 小野川 文子 委員 副会長 高谷 さふみ 委員 満場一致
- 6 会長挨拶 小野川会長
- 7 今年度の学校運営協議会について
 副校長より 年度内3回開催予定
 第1回 危機管理について
 第2回 寄宿舎教育について
 第3回 学校評価のあり方について
- 13:20～ 8 北海道釧路養護学校 学校経営の方針について
 校長 資料配布・PC画面

9 学校支援部会

(1) 大津波時の避難体制について

(2) 大規模停電時の避難体制について

(3) 1 日防災学校について

副校長(概略)・保東生徒指導部長(学校)・深山保健体育部長(寄宿舎) 資料配布・PC 画面

13:45～

意見交換・質疑等

委員 スクールバス運行時の避難先について、実際の緊急時に走行ルート沿いにある避難
が可能と思われる施設等の情報も共有が必要では

委員 本校(看護学校)では校舎の4階を避難先にして津波想定訓練も行っている
隣接する病院周辺の施設利用者の避難も想定している

「自分の命を守る」がなにより優先、車いすは1台につき3-4人で搬送

委員 本学園では年間5回訓練実施
数キロ離れた高台の避難施設へ公用車に分乗して避難する

昼間・夜間等各場面の実際の時間帯に行う

第2、第3の避難先も想定する必要がある

自治体から防災備蓄品の支給があり、保管している

委員 本施設では年間5回訓練実施
地震時は3階ホール、津波時は4階屋上へ避難としている

地域住民の避難も想定している

複合訓練(地震→火災、地震→津波)としている

利用者には知らせずに訓練を行う

福祉避難所として指定されている施設もある

委員 スクールバスは低地のコースが心配

津波時はとにかく川を渡らない(橋を使わない)

寄宿舎の夜間の宿直体制は→7名で28名の舎生に対応

隣接する公宅の職員等で緊急時に駆け付けの際の具体的な役割を明確にしては

委員 過去の職場では、いろいろなパターンの場面での避難訓練を行った
(就寝時、抜き打ち、職員にも知らせずに、等々)

学校 校外に想定している避難場所まで実際に児童生徒を避難させる訓練も、防災教育等
として予定している

委員 職員への防災に対する意識付けとなるような研修等も行っは
過去には6名で30名の車椅子利用者を扱った経験がある

自家用車を使用するシュミレーションもある

委員 緊急時には地域住民の応援もあり得るのでは

委員 そのためには、地域に寄宿舎の内情を情報発信しておく必要がある

委員 福祉施設の避難訓練は、地域と一緒にやるよう内容が改まっている
夜間等緊急時に職員全員が参集できるとは限らない

委員 緊急時に参集できる職員をリストアップしていた

委員 学生も隣接する病院の避難訓練に参加している

病院周辺地域の訓練参加もある

委員 東日本大震災の3.11に合わせて毎年職員の研修を行っている

委員 地域も高齢化が進み自身の身をどう守るかがなにより優先課題である
「自助」と「共助」の兼ね合いをどう考えるか
緊急時の実際の現状のスタッフ等でどう避難させるかに絞った想定が現実的では

15:00 10 会長挨拶
11 諸連絡 閉会